

# 第88回全国高等学校選手権

(インターハイ) 8月3~8日  
スカイホール豊田

第88回  
Inter-high  
Team

女子学校対抗決勝戦は、四天王寺と遊学館が対戦。出雲・相馬の2枚看板の遊学館に対し、四天王寺は豊富な練習量で、3回戦の大成女子戦などに勝利し、勢いがあつた。菅澤(四天王寺)が、1年生とは思えない堂々としたプレーで先取点をあげるが、2番で出雲(遊学館)が大川に勝利し、イーブン。3番のダブルスは出雲・相馬のチャンピオンダブルスを、高橋・中森が完璧なプレーで勝利する。王手をかけた四天王寺は、4番の中森が、相馬に対し、丁寧なカット攻略をみせ勝利し、7連覇を達成した。準優勝は遊学館。ベスト4は、明德義塾、萩光塩学院だった。

男子学校対抗決勝は8月19日に行われ、愛工大名電と野田学園が顔を合わせた。トップで、昨年度インターハイシングルス優勝の戸上(野田学園)が、抜群のプレーで加山を圧倒し、ゲームカウント2-0の105とリードするが、加山がそこから驚異的な粘りを発揮し逆転。加山は最後に雄叫びをあげた。流れに乗った愛工大名電は2番の曾根も勝利し王手をかける。ダブルスは、決勝のためだけに準備をした曾根・篠塚がきっちり勝利し、愛工大名電が4連覇を達成した。準優勝は野田学園。ベスト4には、遊学館、鶴岡東が表彰台に上がった。

「本当に選手に恵まれています。監督賞にありがとうございます」と村田監督



**四天王寺が前人未踏の7連覇!!**

中森帆南

大川真実

菅澤柚花里

女子団体優勝 **四天王寺(7連覇)**

## Team Girl's

決勝では単複で勝利。4番では、3回戦の大成女子戦で、崖っぷち思い切りの良い攻撃で、カット・相馬の展開の中で勝利し、チームに勝利しこのガッツポーズ

出雲美空  
台から下ならず、抜群のボール捌きで連続攻撃を展開。相手にペースを掴ませなかった



準優勝 遊学館



萩光塩学院

徳田明梨香・川本菜乃花  
ツインエースの2人は創部初となるベスト4入りに貢献。テンポの良い攻撃が光った



Best-4 明德義塾

岡田琴菜  
ミスが少なく、安定した両ハンド攻撃で得点をあげた。応援を力に変えた



桜丘

浅井一恵



済美

木塚陽菜



就実

枝廣愛香・津田菜穂



Best-8 希望が丘

稲吉美沙香・田中木葉



「選手が思い切ったプレーしてくれました。本当に選手には感謝します」

**愛工大名電が4連覇を達成!!**

曾根翔

加山裕

男子団体優勝 **愛工大名電(4連覇)**

## Team Boy's

決勝は2番で出場し切れ味鋭い両ハンド攻撃を展開。本来の調子ではなかったが、最後は勝利し、勝利を呼び込んだ

決勝トップのゲームカウント2-0の10-5と絶対絶命の状況の中、最後まで自分を信じ大逆転勝利。チームを勢いづかせた

戸上隼輔香・宮川昌大  
2人で3点に出演し、負けられない状況の中、どの試合でも各々が力を発揮した



準優勝 野田学園



鶴岡東

佐藤祐人  
チームの要として、獅子奮迅の活躍。野田学園戦では、自身は勝利し、存在感を示した



Best-4 遊学館

吉田勝紀香・大野聖弥  
抜群のチーム力で、試合をする度にチームは成長し、総合力でベスト4入り



明德義塾

手塚峻馬



関西

藤原尚人



明豊

渡辺龍介



静岡学園

後藤世羽